

報道関係各位

◆ News Release ◆

株式会社 阪急交通社

～ 年々増加するクルーズ旅参加者へのアンケート調査 ～
クルーズ市場も親子 3 世代時代に！
家族の「絆」を求めてクルーズ旅へ
親子 3 世代・祖父母孫の参加者の割合が約 5 倍に増加

阪急交通社は、本年 8 月に実施したダイヤモンド・プリンセスチャーター企画（横浜発着）「ねぶた祭・竿燈まつりで湧く！ 日本周遊・済州島クルーズ 10 日間」の参加者から約 1000 名を対象に、「クルーズ旅」をテーマとしたアンケート調査を実施しました。

●親子 3 世代、祖父母孫の割合が約 5 倍に増加

昨年ゴールデンウィークに実施したサファイヤ・プリンセスチャータークルーズ参加者と比較して、今年は「親子 3 世代」、「祖父母と孫」の割合が 5 %（2014 年度）から 27 %（2015 年度）と約 5 倍となり、クルーズ旅がシニア層中心からシニア夫婦を中心とした子供や孫に広がっています。

●クルーズは身近な非日常体験が出来る場所

クルーズに関するアンケートでは「非日常的な体験」との回答が 81 % あり、理由としては「ドレスアップ・ダンスが楽しみ」、「豪華な食事」、「家事・携帯電話から解放」などの回答がありました。また、回答者の 55 % がクルーズに対して参加前は「豪華」、「高額」、「富裕シニア層」というイメージであったものが、参加後は「身近なバカンス」、「ファミリー層でも参加できる」、「コストパフォーマンスが良い」などのイメージに変わったと答えています。

●クルーズの魅力は「利便性」、「安心感」、「お得感」

回答者の 84 % が今後もクルーズ利用を希望し、クルーズの魅力としては「移動の利便性」「旅程の安心感」「費用面でのお得感」が上位に挙げられています。理由としては、「目的地までの移動が楽である」、「ゆったりとしていて時間に追われない」、「荷造りから解放される」、「施設・サービスが充実している」などの回答がありました。

同クルーズの船上にて来年ゴールデンウィーク 4 月 30 日発「ダイヤモンド・プリンセス日本周遊・釜山クルーズ 5 日間」（詳細は別紙参照）の先行予約を受け付けたところ、参加者全体の約 2 割のお客様からお申し込みがあり、そのうち親子 3 世代、2 世代が半数を占めました。参加者がクルーズの魅力である「非日常体験」「利便性」「安心感」「お得感」を体験されたことを示すのみならず、親子 3 世代、祖父母と孫など家族の絆を実感できる場としてクルーズが支持されつつあることを示しており、今後、このような新しい参加形態の拡大が見込めると考え
ます。

当社において、クルーズ参加者数は大幅な伸びを示しており、2011 年度から 3 年間で 2 倍に増え、2013 年度と 2014 年度は、外国船の日本発着クルーズが増えたことにより、さらに 25%増となりました。2015 年度も前年度並みに好調に推移している重要な商品セグメントのひとつです。今回のアンケートの結果を踏まえ、クルーズの魅力を追求、情報発信し、より多くのお客様に満足いただけるように取り組んでまいります。

阪急交通社はこれからも、多様化するお客様のニーズに合わせた商品開発を行い、快適な旅を提供して、社会に役立つ旅行会社でありたいと考えています。

【調査概要】

調査期間 : 2015 年 8 月 3 日～8 月 12 日
 調査方法 : アンケート回収
 調査対象 : 当社が催行した以下のチャータークルーズ旅行の参加者
 ダイヤモンド・プリンセスチャーター企画 横浜発着
 「ねぶた祭・竿燈まつりで湧く！ 日本周遊・濟州島クルーズ 10 日間」
 (8 月 3 日～8 月 12 日)
 調査協力 : プリンセス・クルーズ

(人)

	男性	女性	不明
20 歳未満	10	28	-
20 歳代	0	1	-
30 歳代	3	21	-
40 歳代	7	28	-
50 歳代	15	52	-
60 歳代	157	244	4
70 歳代	151	169	6
80 歳代	27	17	4
不明	14	30	15
合計	384	590	29
	1003		

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

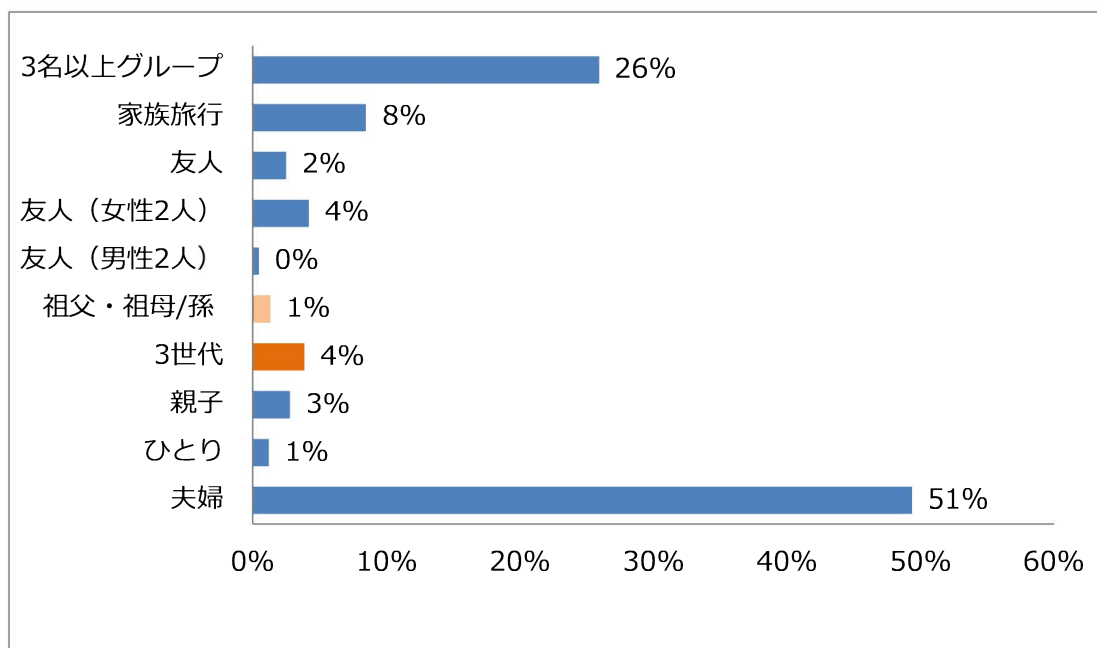
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724

調査結果

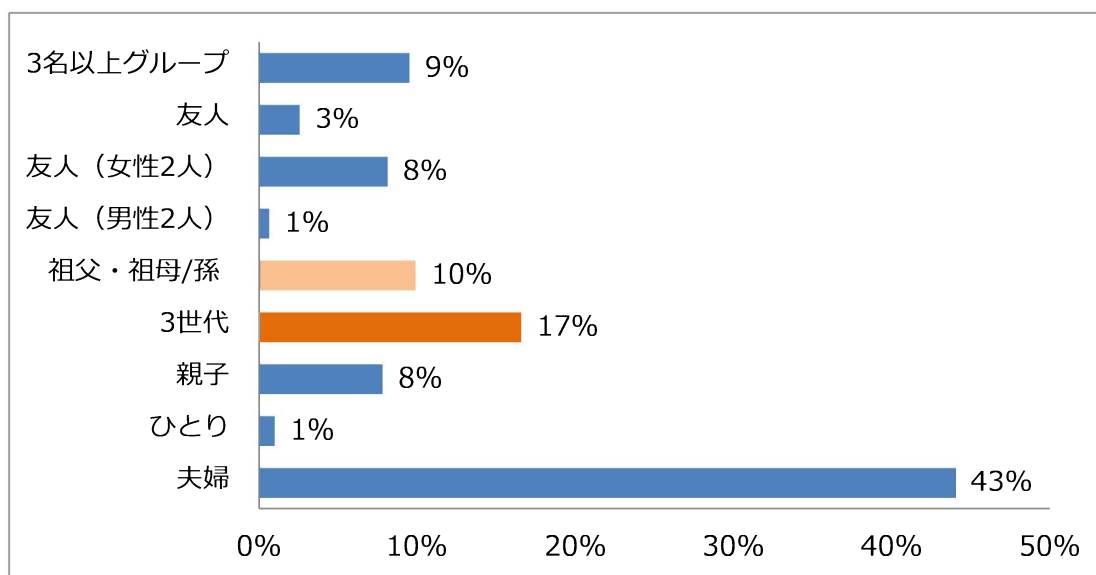
「親子3世代」・「祖父母と孫」の参加の割合が約5倍に増加

- 昨年のゴールデンウィークに当社が実施したサファイヤ・プリンセスチャータークルーズでは、親子3世代、祖父母と孫での参加の割合が5%であったものが、今年は27%となり、約5倍の増加となっています。それに伴い、12歳以下の子供の参加の割合も3%から11%と約4倍となっています。（全参加者対象）

【サファイヤ・プリンセス / 2014年5月】

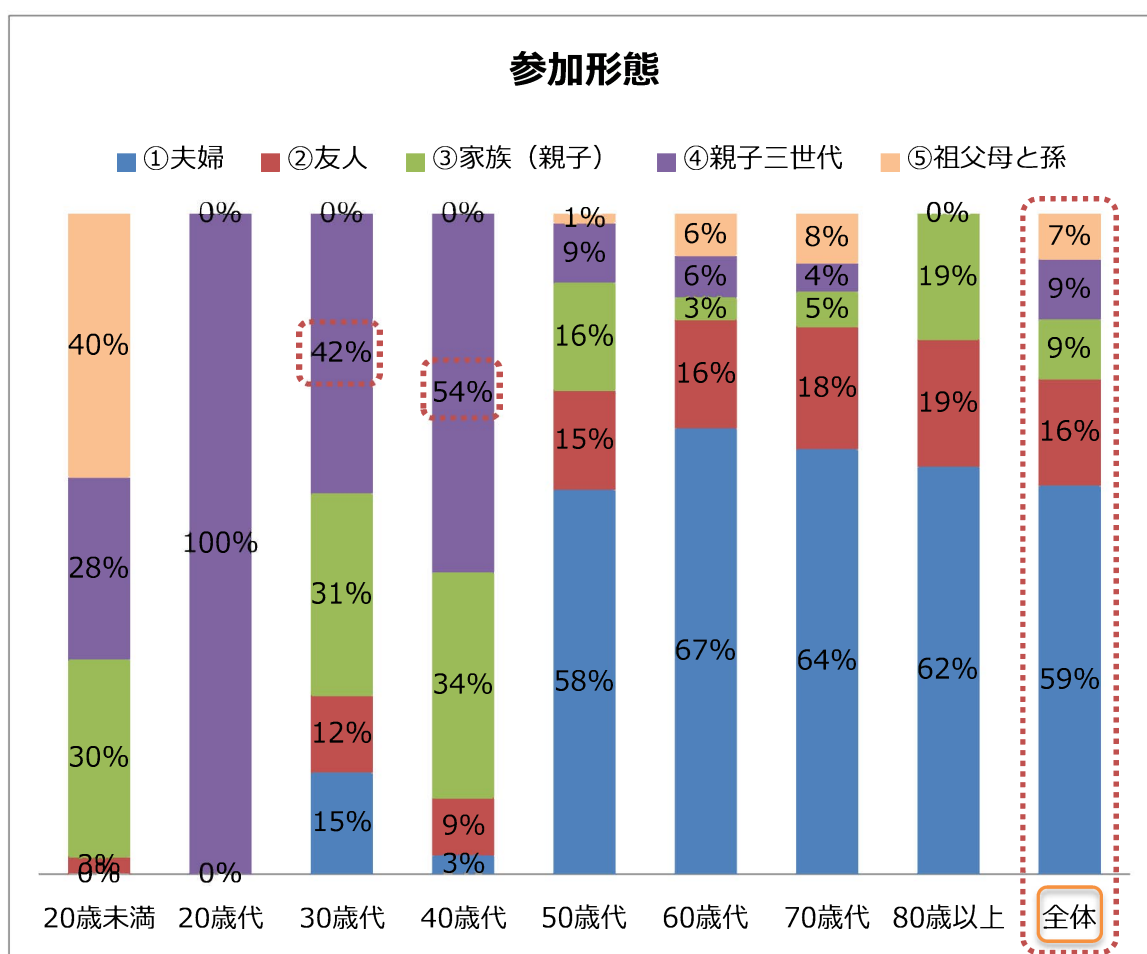


【ダイヤモンド・プリンセス / 2015年8月】



**参加形態は、「夫婦」が 59%、「親子 3 世代」・「祖父母と孫」・「親子」で 25%、友人同士が 16%
50 歳代以上は「夫婦」が最多、30 歳代・40 歳代では「親子三世代」で参加が最多**

- 30 歳代、40 歳代は親子 3 世代での参加が最多で、夏休み期間で参加しやすいこともあり、クルーズの世代層の広がりがみられます。「今回は夫婦で参加であったが、次回は自分たちも孫を連れてクルーズを楽しみたい」という意見もありました。（アンケート回答者対象）

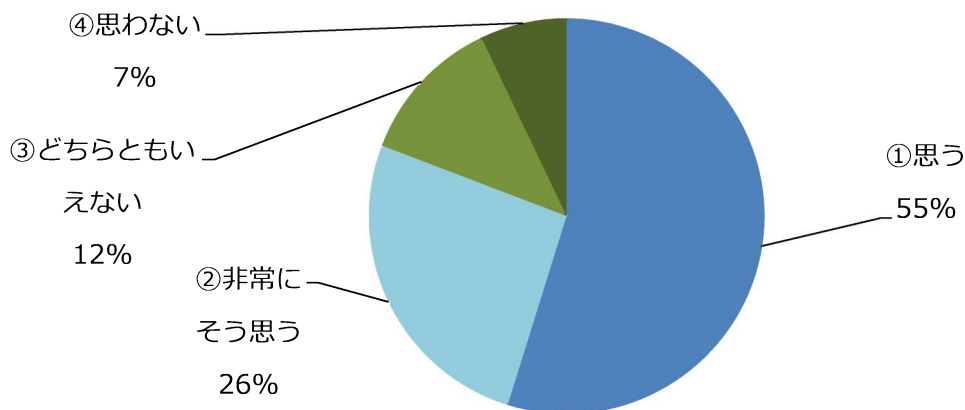


※20 歳代の回答者が 1 名のため、100%となっています。

クルーズは「非日常的な体験」と 81%が回答

- 回答者の 81%が非日常的な体験と答えた理由は、「ドレスアップをして食事やパーティーを楽しめる」、「毎夜遅くまでダンスができる」、「シャンパンタワー」などまるで映画の世界に身を置くような気分を味わえることや、「上げ膳据え膳で掃除もなく至れり尽くせり」、「家事から解放される」、「1 日中好きな生活ができる」、「携帯電話もつながらず電話やメールから解放される」といった日常の煩わしさから解放されること等が挙げられました。

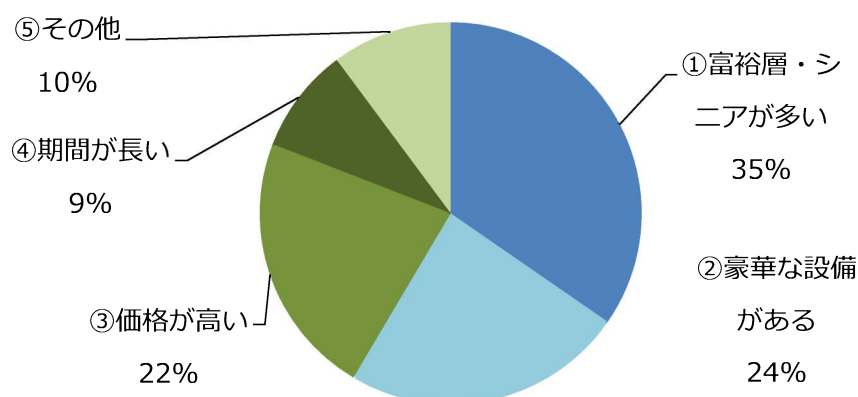
＜クルーズは非日常だと思うか＞



乗船前のクルーズのイメージは、「豪華な設備がある」、「価格が高い」「富裕層・シニア層が多い」が多数であったが、乗船後、回答者の 55%がクルーズのイメージが変わったと回答

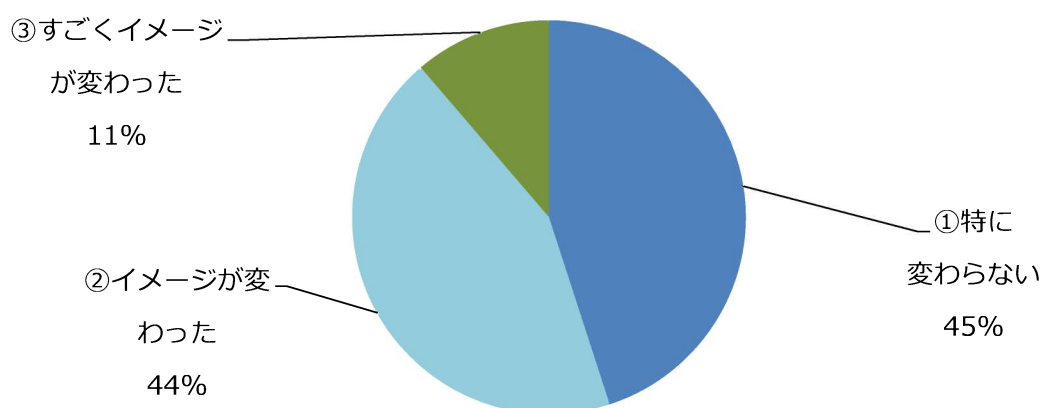
- 乗船前のクルーズは、手の届かない存在というイメージが強かったようです。ただ、クルーズと言えば、「ホテルの連泊と同じで毎日の荷作りが不要で楽」、「いつでも部屋で休めて移動が楽」、「食事の心配が不要」、「猛暑を避けられる」、「外国旅行の一つのかたちである」といったような “クルーズ旅行のメリット” に関する具体的かつ詳細な情報が行き渡っていたようです。

＜乗船前のクルーズのイメージ＞



- 乗船後のイメージは、思ったほど敷居は高くなく、「気軽」、「参加しやすい」、「身近なバカンス」、「クルーズに親近感」、「シニア世代のみならず若い子育て世代も楽しめる」、「ファミリーでも参加できる」、「乗ってみて初めてリーズナブルだとわかった」、「これまでの海外旅行に比べてコストパフォーマンスが良い」、「もっと若い頃から分かっていれば子供たちと楽しめたのに残念」といった従来のイメージを覆す感想が多数ありました。

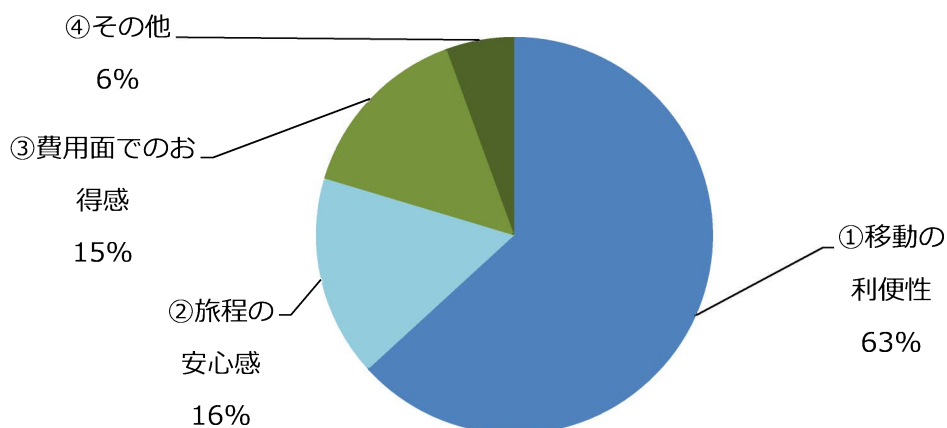
＜乗船後のクルーズのイメージ＞



日本各地の観光スポットを一度に体験できるクルーズの魅力について回答者の63%が「移動の利便性」、次いで「旅程の安心感」

- イベントに参加したり寝ている間に次の観光地に着くというのは、移動の時間に無駄がなく、時間を節約できるというものです。また、各地の文化や名産品を楽しむことができ、それらを各都市で比較できるという回答もありました。また、入港時に海からみる街は素晴らしいというクルーズならではの回答もありました。

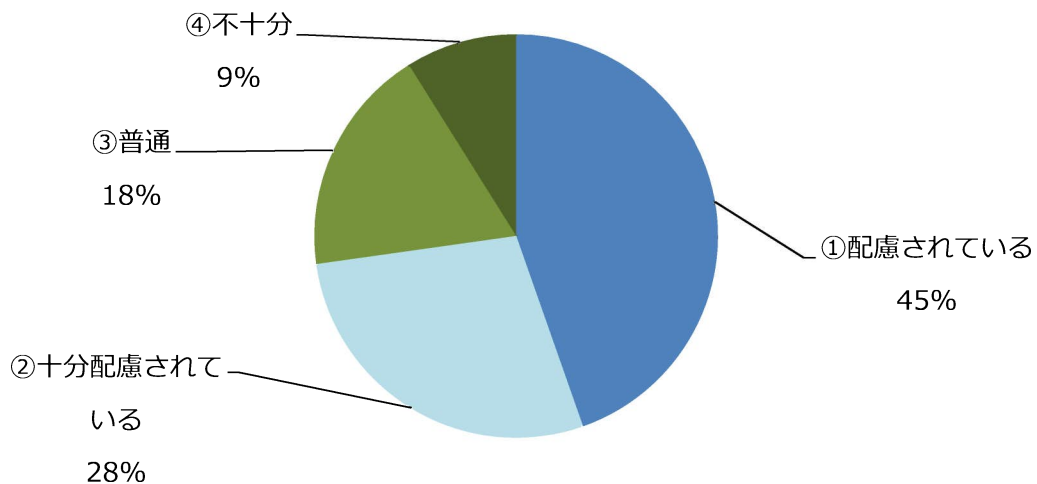
＜クルーズの魅力について＞



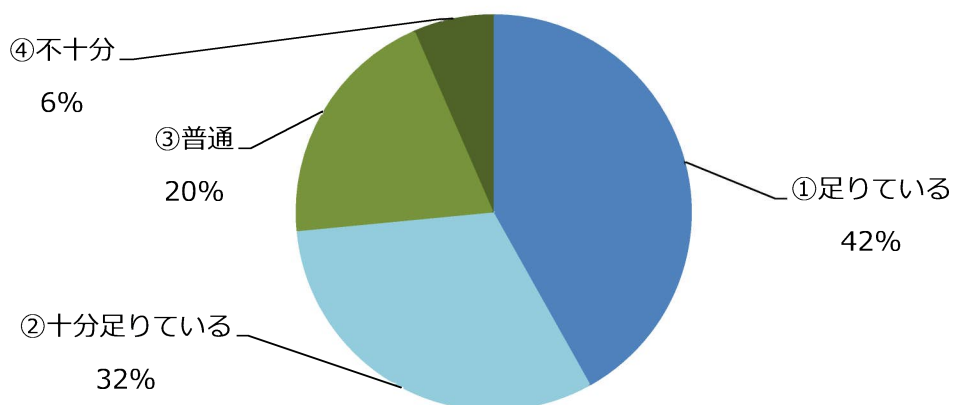
「親子3世代」、「祖父母と孫」での参加者を対象としたアンケートでは、73%が船内の設備、施設（キッズルーム、レストラン等）が家族連れに配慮されたものであると答えており、74%が家族で楽しめるイベントやサービスが足りていると回答

- 子供たちがキッズルームで楽しんでいる間、大人は大人だけで楽しむ時間が持ててよかったという声がありました。また、船上イベントの種類が豊富で、季節柄、盆踊りや縁日が好評で、豪華な食事だけでなく、このような様々な施設、イベントが利用できることが「費用面でのお得感」に繋がっていると考えられます。

<船の設備・施設について>

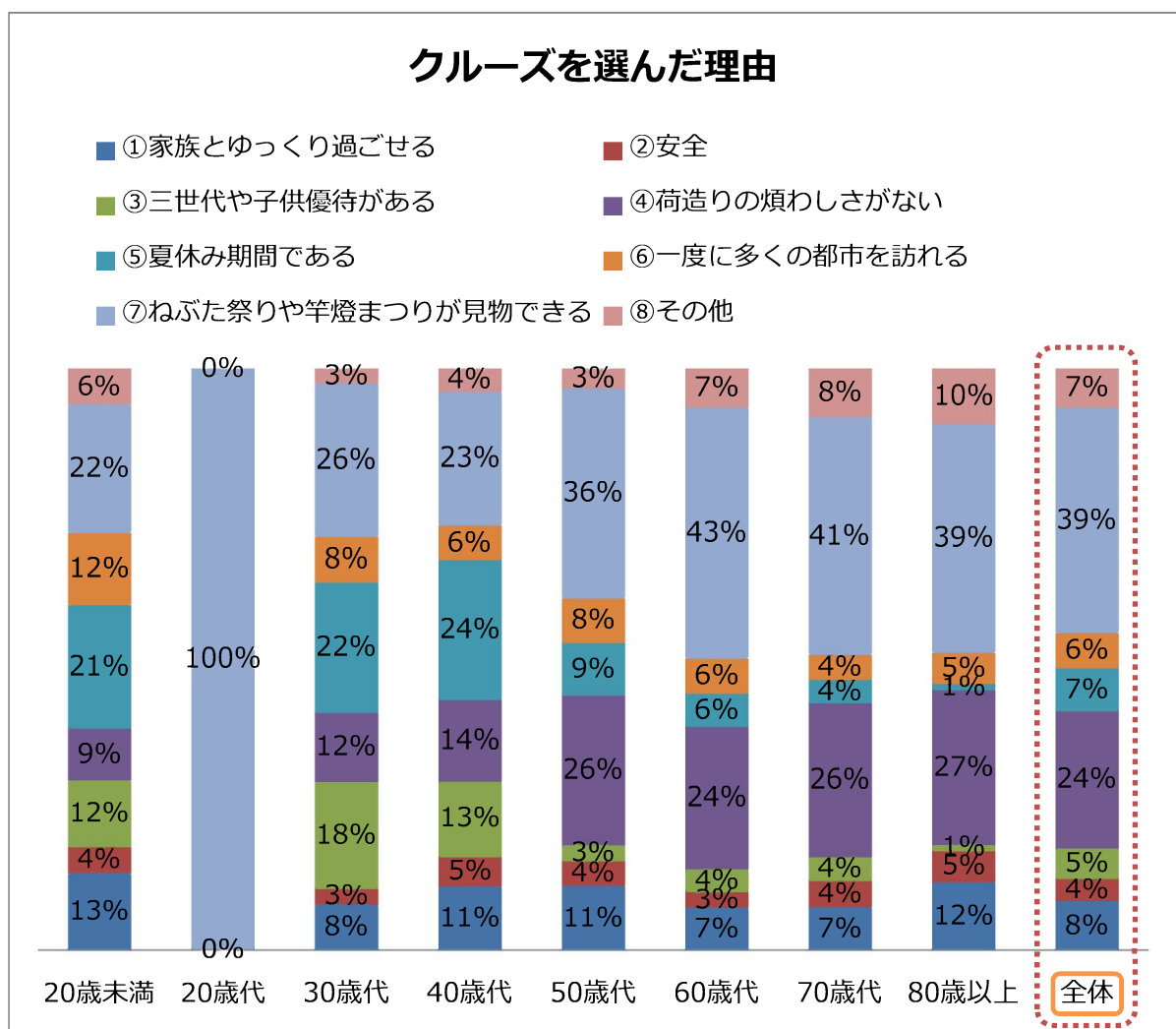


<家族で楽しめるイベント・サービスについて>



**今回のクルーズを選んだ理由については、「ねぶた祭や竿燈まつりが見物できる」が最多で 39%、「荷造りの煩わしさが無い」が 24%
その他の自由回答では「友人に誘われて」が最多**

- 今回のクルーズ旅の目玉でもある「ねぶた祭りや竿燈まつりの見物」が選ばれている理由として、混雑が予想されるシーズンでも、クルーズ旅は宿泊や移動を気にせず安心して地方の魅力を堪能することが出来るため、「移動の利便性」や「旅程の安心感」に繋がっていると考えられます。
- 自由回答では、「友人に誘われて」が最も多く、「一度はクルーズを体験してみたかった」、「金婚式など記念日だから」、「孫に経験させたかった」といった特別な意味合いをもった旅行として捉えたり、「ハワイと比べて安価である」という経済性、「鹿児島や大阪などの寄港地の再訪や知人訪問」、「横浜から出航で楽」といった理由もありました。

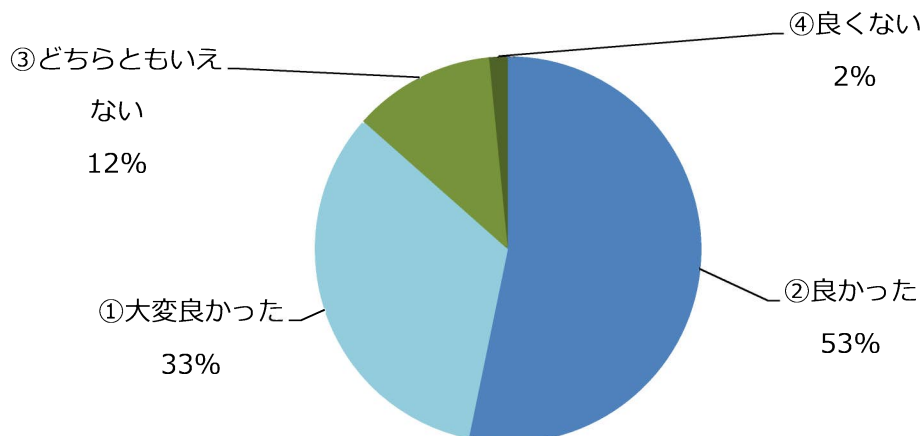


※20 歳代の回答者が 1 名のため、100%となっています。

回答者の86%が各地方都市を巡り、各地の魅力を発見できる体験は良かったと回答

- 大半が青森のねぶた祭、秋田の竿灯まつりが特に印象的で感動したと回答しており、「これまでは海外旅行が好きであったが、国内をもっと巡ってみたい」という感想もありました。また、「出航時の横浜港の見送りイベントに感動した」と答えた人もいました。

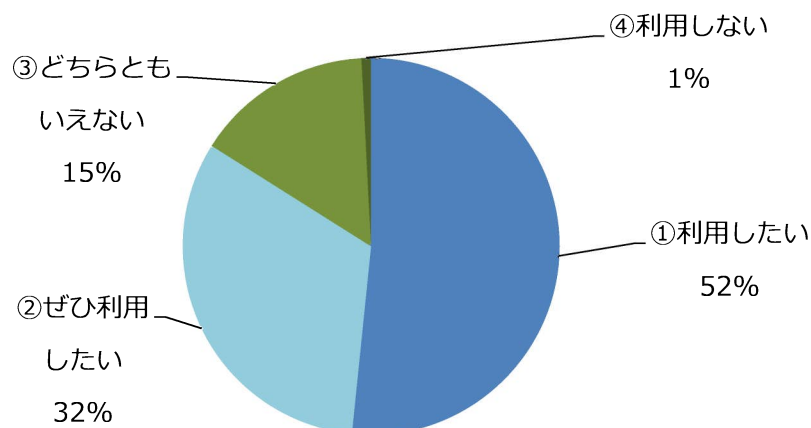
<各地方都市を巡り、魅力を発見できる体験について>



今後もクルーズを利用したいかという問いに対して、84%が「利用したい」と回答し、「利用しない」という回答はほぼ皆無

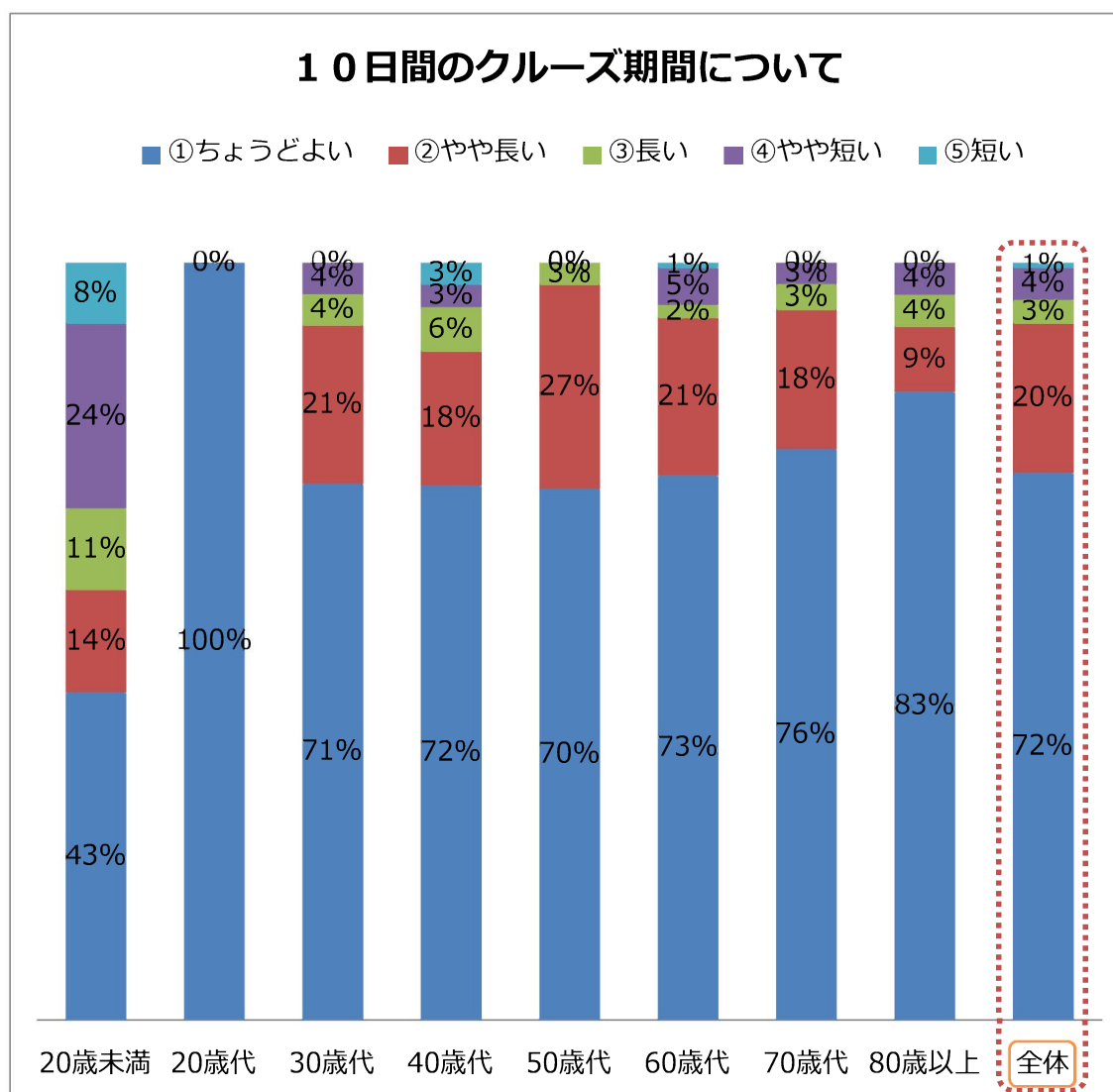
- 利用したい理由として、「荷物の煩わしさが無い」、「飛行機に比べて移動が楽」、「時間に追われることなく自由に過ごせる」、「コストパフォーマンスが良い」、「レストランを探さなくて楽」等クルーズのメリットに関する情報は事前にあったものの、乗船してそれを身をもって感じたことから、次回もクルーズ旅を希望される方が大半となったと考えられます。

<今後のクルーズ利用について>



今回の 10 日間というクルーズの期間設定は「ちょうどよい」が 72%と最多

- 他の質問も含め自由回答には「時間をもて余した」というものは一切なく、通常の旅行と異なり自由性があり、自分の思いどおりにゆったりと過ごしたり、イベントや寄港地観光等で好奇心を満足させる楽しい時間を過ごすことができるなど、各々が充実した 10 日間を過ごすことができた結果の回答であると推察します。



※20 歳代の回答者が 1 名のため、100%となっています。

今後、日本発着クルーズで訪れてみたい観光地（寄港地）は、
「北海道」が最多で、2 番目は「沖縄」。海外は「台湾」が 1 位

＜今後クルーズで訪れてみたい観光地（寄港地）＞

【国内編】

【海外編】

1 位	北海道	1 位	台湾
2 位	沖縄	2 位	香港
3 位	長崎	3 位	ハワイ
4 位	神戸（兵庫県）	4 位	シンガポール
5 位	金沢（石川県）	5 位	東南アジア

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 ／ FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 ／ FAX:06-4795-5724

◆ New Release ◆

報道関係各位

株式会社阪急交通社

行きたい旅、見つかる。



～来年のゴールデンウィークは船旅でリゾート気分を満喫！～

2016年4月30日(土)出航

**プレミアム船「ダイヤモンド・プリンセス」チャーター
 「憧れのクルーズ5日間 ～横浜・釜山・神戸～」発売開始**

阪急交通社は、2016年ゴールデンウィークに行く「憧れのクルーズ5日間 ～横浜・釜山・神戸～」を8月20日(木)から発売を開始します。

外航船のチャータークルーズは、2014年春からスタートし、来年で3年目を迎えます。これまで5隻の船を貸し切り、プレミアム船「ダイヤモンド・プリンセス」のチャータークルーズは今年の夏に続き今回で2度目となります。

今年の夏休みのチャータークルーズでは、ご家族や三世代での参加が増え、移動手段ではなく船上での生活を楽しまれていたことから、今回は、通常のクルーズより期間を短くすることで、ご家族の皆さんが参加しやすい行程としました。また、船内の施設や、盛りだくさんのイベント、アクティビティなど、船での滞在そのものを楽しんでいただけるよう、終日航海日を2日間もうけて、クルーズの醍醐味を味わっていただきます。

クルーズが豪華な長旅からお気軽、お手軽な旅へと変化しつつあります。

阪急交通社は、これからもお客様のニーズにお応えする旅を提案してまいります。

■ゴールデンウィークに行く 憧れのクルーズ5日間 ～横浜・釜山・神戸～

日 程：2016年4月30日(土)～5月4日(水)

乗下船地：横浜港発 / 神戸港着

寄 港 地：釜山

旅行代金：99,800円 ～ 529,800円

(大人お1人様2名1室利用の場合)

ツアー詳細：

http://www.hankyu-travel.com/tour/detail_i.php?p_course_id=ET390

G&p.hei=10

※大人お1人様 2名1室利用

※政府関係諸税及び、港湾税、船内チップ別途要

日程	月日	地名	現地時刻	交通機関	スケジュール	朝	昼	夜
1	4月30日(土)	横浜港	17:00	▲	日本で建造された最大級の客船で釜山に向けて出港	—	—	船内
2	5月1日(日)	クルージング	終日	▲	多彩な船内アクティビティをご用意	船内	船内	船内
3	5月2日(月)	釜山	13:00 23:59	▲	釜山に入港 神戸に向けて出港	船内	船内	船内
4	5月3日(火)	クルージング	終日	▲	多彩な船内アクティビティをご用意	船内	船内	船内
5	5月4日(水)	神戸 東京	6:00	▲ ▼	神戸港へ帰港 下船後、バスにて新神戸または新大阪へ 新幹線にて東京駅へ 着後、解散	船内	—	—

■ツアーに関するお問い合わせ先

(株)阪急交通社 トラピックス (クルーズ専用ダイヤル)

電話番号：03-6745-1828

月～土 9:30～17:30 日・祝日 9:30～15:00



< 報道関係の方からのお問い合わせ先 >

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724